

## 「今月の1枚」



コミネカエデ（紅葉） *Acer micranthum*

やや標高の高い山地によく見られるカエデの仲間の落葉高木です。カエデの中でも、写真のように鮮やかな紅色の紅葉がみられるため、時に庭木として植栽されることもあります。紅葉の発色は、葉内部でアントシアニンという色素が増えることと緑色のクロロフィル色素が無くなることが平行して進むことに起因していると言われており、日中と夜間の寒暖の差が特に鮮やかな発色には必要とされています。

（写真・文：奥田史郎 愛媛県宇和島市八面山山頂付近にて撮影）

（No. 164 2007. 12. 5 掲載）